

様式第9号（第5条関係）

令和 7 年 3 月 31 日

笠岡市長 殿

所在地	笠岡市金浦50-3
協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
協議会長名	会長 筒井 清人

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）  
変更申請書（兼）実績報告書

令和 6 年 4 月 1 日付け笠岡市指令協第 121 号で交付決定を受けた交付金について、次のとおり交付額の変更を申請します。併せて、次のとおり活動が完了したので、笠岡市魅力あるまちづくり交付金交付要綱第5条の規定により関係書類を添えて報告します。

## 記

- 1 変更交付申請額 1,482,412 円  
(交付金決算額)

〔内訳〕

(単位：円)

交付決定額 (I)	変更交付申請額 (II) (交付金決算額)	返還額 (I) - (II)
1,483,000	1,482,412	588

- 2 交付金が減額変更になった理由

経費節減により、予定より支出額が少なかったため。

## 【添付書類】

- (1) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書（様式第10号）
- (2) 笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書（様式第11号）
- (3) 支払書類（レシート等）の原本
- (4) 事業の実施状況がわかる写真及び成果品
- (5) その他参考となる書類

様式第10号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）活動実績明細書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

実施期間		令和 6 年4月1日 から 令和 7 年3月31日 まで		
開催結果	会議の種類	開催結果		
	総会 <small>※または総会に準ずるもの</small>	開催時期： 5 月、	開催形式： 対面	
その他会議	開催回数： 28 回	会議の種類：	理事会 2回 5/10, 9/3 企画部会定例 5回 6/4, 8/6, 10/3, 12/3, 2/4 防災部会定例 5回 6/11, 8/13, 10/8, 12/10, 2/11 交通・防犯部会定例 5回 6/18, 8/20, 10/15, 12/17, 2/18 環境部会定例 5回 7/5, 9/6, 11/1, 1/10, 3/7 福祉部会定例 5回 7/9, 9/10, 11/12, 1/14, 3/11 広報委員会 1回 9/3	
活動費の活動結果	活動名	活動実施による成果及び課題		具体的な活動内容
	企画部会活動	成果	まち協活動を持続的に進めるよう後継者の育成や、地域団体との連携を図る等、組織横断的な活動を実施 また住民のニーズ把握のためアンケート調査を実施、今後の事業計画に反映できる情報把握ができた	①公民館事業共催 ・地区民体育祭、ふれあい芸能文化祭へ部会メンバーが実行委員として参加  ②住民アンケート調査、分析実施 QRコードによるオンライン回答を実施 アンケート用紙による回答も併用
		課題	住民アンケートの自由記入項目について、市民活動支援センターの協力を仰ぎ分析中、地域計画への反映が必要	③金浦中SDGs活動イベント参加 2年生が企画主催したへの参加者募集チラシへのアドバイス、まち協代議員参加等の支援実施
	防災部会活動	成果	①防災資機材整備 プライベートテント、リヤカー等の避難所運営に必要な防災用品を追加整備 ②避難所運営訓練実施 繰り返し訓練（3回目）によりスムーズな運営ができた	①備蓄品整備実施 ・運営交付金による備蓄品購入を実施 ②避難所運営訓練を実施 総務班（受付）：企画部会が担当 情報班（誘導）：主に交通・防犯部会が担当 施設管理班：防災部会が担当
課題		①防災資機材追加整備 避難所運営訓練により不足と判断された資機材について計画的な整備を実施 ②AED講習、避難所運営訓練はセミブラインド方式で実施できるよう繰り返し訓練を行う	3回目の訓練実施にて各班の役割が明確となり円滑な運営ができた 今回は避難行動要支援者及び支援者にも訓練に参加、避難時の課題も共有できた	
福祉部会活動	成果	①買い物支援事業により交通弱者の支援が図れた（2団体） ②敬老会実行委員として参加 ③世代間交流事業（田植え～稲刈り、餅つき等）の支援実施	①今年度1団体増ができた 事業展開を図るため複数団体により試行アンケートにて課題抽出を実施  ②公民館事業共催（敬老会） 福祉部会員が実行委員として参加	
	課題	①ワイヤレスコール事業の展開 民生委員等関係団体と協働し、事業内容紹介のチラシ等作成し展開を図る ②福祉に関する研修会を継続実施し知識の向上を図る	③社会福祉協議会事業共催 ・世代間交流授業支援実施 （金浦小5年生 田植え～稲刈り、餅つき） 各作業への参加の呼びかけと支援を実施	
交通・防犯部会活動	成果	①下校時の見守り活動による安全確保ができた 通学路での見守り活動実施 青パト隊によるパトロールを実施 一斉パトロールを3回実施 ②通学路整備を実施 路側帯の白線整備、倒壊の恐れがあるカーブミラーの取り替えにより事故防止が図れた	①地域各団体、ボランティアによる見守り活動 青パトによる見回りを実施。安全確保に努めた  ②通学路整備 ・路側帯、カーブミラー補修要望を実施 ・金浦中学校SDGsでの指摘箇所の調査、補修依頼も並行して実施	
	課題	①見守り隊、青パト隊員の確保 隊員が減少傾向にあり、参加を呼び掛ける	③防犯教室の開催 ・笠岡警察署・笠岡西交番より講師を招きまち協代議員を対象に防犯講習を実施	

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は、適宜変更して使用すること。

活動名	活動実施による成果及び課題	具体的な活動内容
環境部会活動	<p>成果</p> <p>①環境保全計画，目標を理解 出前講座にて分別収集の推進によるゴミ減量の重要性を再認識</p> <p>②環境啓発活動 老朽化した環境啓発看板の取り替え実施</p> <hr/> <p>課題</p> <p>・ゴミ減量推進委員との連携強化 ・危険空家の強制代執行2件実施されたが、まだ危険空家と思われる空家が存在</p>	<p>①環境課による出前講座実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第3次笠岡市環境基本計画について</li> <li>・廃棄物減量推進委員制度について</li> <li>・新焼却設備について</li> </ul> <p>②ポイ捨て防止啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽啓発看板の交換実施</li> </ul>
	<p>成果</p> <hr/> <p>課題</p>	
	<p>成果</p> <hr/> <p>課題</p>	
行政間連携事業	<p>成果</p> <hr/> <p>課題</p>	
行政間連携事業	<p>成果</p> <hr/> <p>課題</p>	

活動費の活動結果

※ 会議の開催結果及び活動費の開催結果の区分欄は，適宜変更して使用すること。

様式第11号（第5条関係）

令和 6 年度笠岡市魅力あるまちづくり交付金（運営交付金）収支決算書

協議会名 金浦地区まちづくり自治協議会

【収入の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
市交付金(①+②)	(I) 1,483,000	1,483,000	0	
①市交付金	1,433,000	1,433,000	0	
②市交付金加算枠	50,000	50,000	0	
広報活動	50,000	50,000	0	広報発行数：年 4 回 交付金の種類：活動 交付金
まちづくり計画策定		0	0	策定期間： 交付金の種類： 交付金
行政間連携事業		0	0	
その他収入	0	0	0	
			0	
			0	
			0	
計	1,483,000	1,483,000	0	

【支出の部】

（単位：円）

費目	予算額	決算額	差引	摘要
人件費	540,000	540,000	0	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
賃借料		0	0	〃
光熱水費		0	0	〃
運営費	537,000	268,309	268,691	
消耗品費	148,000	38,830	109,170	別紙「【運営費】出納簿」のとおり
食糧費	45,000	30,679	14,321	〃
印刷製本費		0	0	〃
修繕料		0	0	〃
通信運搬費		0	0	〃
手数料		0	0	〃
使用料及び賃借料		0	0	〃
備品購入費	344,000	198,800	145,200	〃
		0	0	〃
活動費	406,000	674,103	△ 268,103	
企画部会活動	145,000	155,612	△ 10,612	別紙「【活動費】積算資料①」のとおり
防災部会活動	168,000	491,011	△ 323,011	別紙「【活動費】積算資料②」のとおり
福祉部会活動	18,000	18,680	△ 680	別紙「【活動費】積算資料③」のとおり
交通・防犯部会活動	10,000	0	10,000	別紙「【活動費】積算資料④」のとおり
環境部会活動	65,000	8,800	56,200	別紙「【活動費】積算資料⑤」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑥」のとおり
		0	0	別紙「【活動費】積算資料⑦」のとおり
行政間連携事業	0	0	0	
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑩」のとおり
		0	0	別紙「【活動費(行政間連携)】積算資料⑪」のとおり
			0	
			0	
計	1,483,000	1,482,412	588	決算額のうち市交付金分 (II) 1,482,412

市交付金の返還額

(I) - (II)

588 円

※ 収入及び支出の区分欄は、適宜変更して使用すること。

# 出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 人件費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	5	19	会長. 事務局	4月人件費	45,000	45,000
2	6	6	5	会長. 事務局	5月人件費	45,000	90,000
3	6	7	11	会長. 事務局	6月人件費	45,000	135,000
4	6	8	15	会長. 事務局	7月人件費	45,000	180,000
5	6	9	6	会長. 事務局	8月人件費	45,000	225,000
6	6	10	16	会長. 事務局	9月人件費	45,000	270,000
7	6	11	15	会長. 事務局	10月人件費	45,000	315,000
8	6	12	18	会長. 事務局	11月人件費	45,000	360,000
9	7	1	15	会長. 事務局	12月人件費	45,000	405,000
10	7	2	5	会長. 事務局	1月人件費	45,000	450,000
11	7	2	26	会長. 事務局	2月人件費	45,000	495,000
12	7	3	5	会長. 事務局	3月人件費	45,000	540,000
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						540,000	

# 出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	需用費	消耗品費
----	-----	------

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	6	27	山陽事務機器株式会社	コピー機トナーカートリッジ	38,830	38,830
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						38,830	

# 出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目	需用費	食糧費
----	-----	-----

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	6	5	19	(株)リカーオカモト	お茶3ケース	6,840	6,840
2	6	6	16	ハローズ笠岡店	お茶2ケース	3,525	10,365
3	6	7	21	(株)リカーオカモト	お茶2ケース	4,560	14,925
4	6	8	9	コスモス笠岡店	お茶2ケース	3,910	18,835
5	6	8	26	(株)リカーオカモト	お茶1ケース	2,280	21,115
6	6	9	7	オンリーワン笠岡店	お茶1ケース	1,788	22,903
7	7	1	11	ザ・ビック笠岡店	お茶4ケース	7,776	30,679
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No. 1 小 計						30,679	

# 出 納 簿

交付金区分 運営交付金

活動名 運営費

費目 備品購入費

No. 1

No.	年	月	日	支払先	摘 要	支出額	支出累計
1	7	1	30	株式会社X-Tech	ポータブルアンプ・マイク	99,000	99,000
2	7	2	2	株式会社エディオン	ノートパソコン	99,800	198,800
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
No.1 小 計						198,800	





















## 自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 1

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	企画部会活動

活動目的	まち協活動を持続的にいえるよう後継者の育成や、地域団体との連携を図る等、組織横断的な活動を実施
活動内容	①公民館事業共催 地区民体育祭、ふれあい芸能文化祭へ部会メンバーが実行委員として参加 ②住民アンケート調査、分析実施 QRコードによるオンライン回答を実施 アンケート用紙による回答も併用 ③金浦中SDGs活動イベント参加 2年生が企画主催したへの参加者募集チラシへのアドバイス、まち協代議員参加等の支援実施

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
まち協活動を持続的にいえるよう後継者の育成や、地域団体との連携を図る等、組織横断的な活動を実施 また住民のニーズ把握のためアンケート調査を実施、今後の事業計画に反映できる情報把握ができた	住民アンケートの自由記入項目について、市民活動支援センターの協力を仰ぎ分析中、地域計画への反映が必要
今後の活動の方向性・改善策	
アンケート分析結果を地域計画に反映、課題について地域各種団体と共有し、連携して取り組む	

## 自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 2

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	防災部会活動

活動目的	①災害時「犠牲者ゼロを目指す」 ②避難行動が困難な方の安全確保
活動内容	①備蓄品整備実施 ・運営交付金による備蓄品購入を実施 ②避難所運営訓練を実施 3回目の訓練実施にて各班の役割が明確となり円滑な運営ができた 今回は避難行動要支援者及び支援者にも訓練に参加、避難時の課題も共有できた

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	4
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	4
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	4
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	4
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	4
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①防災資機材整備 プライベートテント、リヤカー等の避難所運営に必要な防災用品を追加整備 ②避難所運営訓練実施 繰り返し訓練(3回目)によりスムーズな運営ができた	①防災資機材追加整備 避難所運営訓練により不足と判断された資機材について計画的な整備を実施 ②AED講習、避難所運営訓練はセミブラインド方式で実施できるよう繰り返し訓練を行う

## 今後の活動の方向性・改善策

金浦地域全体の防災計画を作成したが、行政区単位に展開が望まれる。

## 自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 3

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	福祉部会活動

活動目的	①地域福祉の増進と、それに関する知識向上
活動内容	①買い物支援事業 今年度1団体増。事業展開を図るため複数団体により試行実施、アンケートにて課題抽出 ②公民館事業共催(敬老会) 実行委員として参加 ③社会福祉協議会事業共催 世代間交流授業支援実施(金浦小5年生 田植え～稲刈り、餅つき)各作業への参加の呼びかけと支援を実施

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①買い物支援事業により交通弱者の支援が図れた(2団体) ②敬老会実行委員として参加 ③世代間交流事業(田植え～稲刈り、餅つき等)の支援実施	①ワイヤレスコール事業の展開 民生委員等関係団体と協働し、事業内容紹介のチラシ等作成し展開を図る  ②福祉に関する研修会を継続実施し知識の向上を図る

## 今後の活動の方向性・改善策

福祉に関する専門知識習得のために福祉研修会を継続的に実施する  
ワイヤレスコール事業の周知, 利用者増に向け活動する

## 自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 4

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	交通・防犯部会活動

活動目的	①小学校児童の下校時見守り活動による事故防止 ②通学路危険個所の整備による安全の確保
活動内容	①下校時の見守り 地域各団体・ボランティアによる見守り活動及び青パトによる見回りを実施。安全確保に努めた ②通学路整備 路側帯、カーブミラー補修要望を実施 金浦中学校SDGsでの指摘箇所の調査、補修依頼も並行して実施 ③防犯教室の開催 笠岡警察署・笠岡西交番より講師を招き、まち協代議員を対象に防犯講習を実施

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進、地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①下校時の見守り活動による安全確保ができた 通学路での見守り活動実施 青パト隊によるパトロールを実施 一斉パトロールを3回実施 ②通学路整備を実施 路側帯の白線整備、倒壊の恐れがあるカーブミラー の取り替えにより事故防止が図れた	①見守り隊、青パト隊員の確保 隊員が減少傾向にあり、参加を呼び掛ける
<b>今後の活動の方向性・改善策</b>	
見守り隊、青パト隊 減少傾向にあるので隊員数の確保に向けた活動実施 地区防犯対策検討	

## 自己評価シート

(令和 6 年度)

No. 5

協議会名	金浦地区まちづくり自治協議会
活動名	環境部会活動

活動目的	①地域の環境保全と向上 ②地域コミュニティの形成と強化
活動内容	①環境課による出前講座実施 ・第3次笠岡市環境基本計画,廃棄物減量推進委員制度,新焼却設備について知識取得 ②ポイ捨て防止啓発活動 ・老朽啓発看板の交換実施

活動段階	評価項目	評価点
計画段階	地域の子供から高齢者まで幅広い世代の意見をきいて活動を計画することができたか。	3
	活動に参加するみんなで話し合い活動計画を立てることができたか。	3
	活動計画の目的・効果・内容などを地域住民に周知・共有できたか。 (活動の経費・理由・内容など)	3
	計画段階からより多くの住民や団体が活動に参加できるような呼びかけができたか。 (広報手段・日程調整など)	3
実施段階	活動中、地域住民が積極的に参加できる環境づくりができたか。 (男女共同参画の推進,地域の若者などに対して活動参加への積極的な呼びかけなど)	3
	活動中、参加者や協力団体とお互いの特性を活かした役割分担ができたか。	3
	活動中、地域住民や協力団体と協力して活動を進められたか。	3
	活動の進み具合に応じて、臨機応変に対応できたか。	3
振り返り	活動終了後、活動の成果や課題についてみんなで話し合うことができたか。	3
	地域のニーズに合致した活動ができたか。	3
	活動の成果や課題を共有し、今後の活動に向けて話し合うことができたか。	3
	活動をとおして、地域の中でまちづくり協議会の周知と理解を深めることができたか。	3
	活動終了後、活動の成果や課題を地域に地域に向けて周知することができたか。	3

※評価点について

4:よくできた 3:まあまあできた 2:あまりできなかった 1:全くできなかった

活動の成果	現状と課題
①環境保全計画,目標を理解 出前講座にて分別収集の推進によるゴミ減量の重要性を再認識  ②環境啓発活動 老朽化した環境啓発看板の取り替え実施	・ゴミ減量推進委員との連携強化 ・危険空家の強制代執行2件実施されたが、まだ危険空家と思われる空家が存在
今後の活動の方向性・改善策	
各地区のゴミ減量推進委員代表者を部会へ加入要望 地域環境課題を共有,活動計画に反映する	